

命の授業 「大地の花束」

～交通事故による突然の別れ、大地の部屋に残されていた折り紙の花束は母親への誕生日プレゼントでした～

令和6年 4月24日

交通事故被害者遺族・渡邊明弘氏を講師にお招きし、命の大切さ、ヘルメット着用の重要性などについて講話をしていただきました。



生徒に対して「なぜヘルメットをかぶるのか？かぶらないのか？」を質問されていました。生徒からは、「命には代えられないのでかぶっている」という意見が挙がりました。

